

## 令和元年産 紀南の梅産地情報

19/05/24

1. 小梅・古城は 5 月中旬から出荷が始まっているが、降雨が少なく小玉傾向で推移し現在終盤に向かっていいる。南高は早場では 5 月下旬から出荷が始まり、ピークは 6 月 6 日の梅の日頃からを予想している。



2. 5 月 21 日の定点調査では、南高の着果数は前年並みで、平年よりやや多かった。

定点調査の着果数（枝径 2 ㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和 1 年				平成 30 年		平年（10 年間）	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
南 高	13%	33 果	103%	111%	10.6%	33 果	9.9%	31 果

3. 5 月 17 日時点の南高の実肥りは、31.3 mm と前年・平年並みとなっている。
4. 5 月 24 日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 759 トン（前年比 71%、平年比 87%）  
古城 517 トン（前年比 73%、平年比 81%）、南高 21,706 トン（前年比 85%、平年比 96%）、  
在来系 404 トン（前年比 71%、平年比 73%）を見込んでいる。  
生産量は今後の気象等により変動することがある。
5. 結実後の気温は、5 月上旬は平年より低くなったが、中旬には平年並みとなった。  
降水量は、5 月に入り平年より少なくなった。

月 旬	平均気温 ℃				降水量 mm			
	1 年	30 年	29 年	平年	1 年	30 年	29 年	平年
4 月下旬	17.7	17.6	16.0	16.3	96.0	42.0	10.0	48.6
5 月上旬	17.0	17.5	19.2	18.4	15.0	196.5	23.0	72.8
5 月中旬	19.4	19.6	19.3	19.0	14.5	36.5	45.5	56.1

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）